

よこすか障害者計画  
(第 6 期横須賀市障害福祉計画及  
び第 2 期横須賀市障害児福祉計画  
含む) の進行管理について

# ■数値目標

## ①施設入所者の地域生活への移行

計画における数値目標

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度末累計
令和元年度末時点の入所施設利用者数 ①		325			—
入所施設利用者数 ②	令和5年度末時点の利用者数	325			—
	実績(人)	320			—
入所施設利用者数の減 ①-②	令和5年度末時点の減少見込数(人)	0			—
	実績(人)	5			—
地域生活移行者数	令和5年度末までの累計移行者数(人)	3			3
	実績(人)	0			

## ②地域生活支援拠点の整備

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域生活支援拠点等の整備	令和5年度末時点の目標	1か所設置		
	実績	未設置		

## ③福祉施設から一般就労への移行等

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般就労移行者数	令和5年度までの目標	65		
	実績(1年あたり人)	71		
就労移行支援事業の利用者数	令和5年度末時点の目標(人)	120		
	実績(人)	182		
a.就労移行支援事業からの移行者数	令和5年度末時点の目標(人)	50		
	実績(人)	52		
b.就労継続支援A型事業からの移行者数	令和5年度末時点の目標(人)	4		
	実績(人)	7		
b.就労継続支援B型事業からの移行者数	令和5年度末時点の目標(人)	7		
	実績(人)	7		
就労定着支援事業の利用者数	令和5年度末時点の目標(人)	46		
	実績(人)	67		
市内の就労定着支援事業所のうち、過去3年間の就労定着率が8割以上の事業所の割合	令和5年度末時点の目標(%)	70%以上		
	実績(%)	50%		

## ④障害児支援の提供体制の整備等

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
横須賀市療育相談センターの維持	令和5年度末までの目標	維持		
	実績	維持		
保育所等訪問支援の継続	令和5年度末までの目標	継続		
	実績	継続		
重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所を確保	令和5年度末までの目標	確保		
	実績	確保		
医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置を継続	令和5年度末時点の目標	継続		
	実績	継続		
医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置	令和5年度末までの目標	配置		
	実績	未配置		

# ■障害福祉サービス等の見込量

## ①訪問系サービス

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
訪問系サービス 合計	見込量(時間)	12,275	12,035	11,794
	実績(時間)	12,431		
	見込利用者数(人)	554	535	514
	実績利用者数(人)	573		
[内訳(実績)]				
居宅介護	見込量(時間)	8,925	8,434	7,942
	実績(時間)	9,926		
	見込利用者数(人)	475	452	428
	実績利用者数(人)	508		
重度訪問介護	見込量(時間)	2,108	2,296	2,485
	実績(時間)	1,580		
	見込利用者数(人)	5	5	4
	実績利用者数(人)	17		
同行援護	見込量(時間)	1,176	1,229	1,281
	実績(時間)	857		
	見込利用者数(人)	65	68	70
	実績利用者数(人)	46		
行動援護	見込量(時間)	66	76	86
	実績(時間)	68		
	見込利用者数(人)	9	10	12
	実績利用者数(人)	2		
重度障害者等包括支援	見込量(時間)	0	0	0
	実績(時間)	0		
	見込利用者数(人)	0	0	0
	実績利用者数(人)	0		

(備考)数値は1か月あたり。

②日中活動系サービス

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
生活介護	見込量(人日)	18,933	19,199	19,464
	実績(人日)	20,194		
	見込利用者数(人)	1,139	1,167	1,194
	実績利用者数(人)	1,084		
自立訓練 (機能訓練)	見込量(人日)	334	365	395
	実績(人日)	66		
	見込利用者数(人)	25	26	27
	実績利用者数(人)	7		
自立訓練 (生活訓練)	見込量(人日)	79	79	79
	実績(人日)	254		
	見込利用者数(人)	4	4	4
	実績利用者数(人)	12		
就労移行支援	見込量(人日)	1,807	1,856	1,906
	実績(人日)	2,204		
	見込利用者数(人)	101	103	106
	実績利用者数(人)	114		
就労継続支援 (A型)	見込量(人日)	1,774	1,977	2,161
	実績(人日)	1,770		
	見込利用者数(人)	91	101	110
	実績利用者数(人)	84		
就労継続支援 (B型)	見込量(人日)	8,309	8,657	8,989
	実績(人日)	7,755		
	見込利用者数(人)	523	551	578
	実績利用者数(人)	481		
就労定着支援	見込利用者数(人)	42	44	46
	実績利用者数(人)	64		
療養介護	見込利用者数(人)	56	56	56
	実績利用者数(人)	59		
短期入所 (福祉型)	見込量(人日)	1,095	2,046	2,188
	実績(人日)	841		
	見込利用者数(人)	446	487	527
	実績利用者数(人)	215		
短期入所 (医療型)	見込量(人日)	32	33	35
	実績(人日)	12		
	見込利用者数(人)	5	5	6
	実績利用者数(人)	3		

(備考)数値は1か月あたり。

③居住系サービス

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
共同生活援助	見込量(人分)	400	420	440
	実績(人分)	417		
施設入所支援	見込量(人分)	325	325	325
	実績(人分)	328		
自立生活援助	見込量(人分)	1	1	1
	実績(人分)	2		

(備考)数値は1か月あたり。

④計画相談支援等

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
計画相談支援	見込量(人分)	407	447	488
	実績(人分)	316		
地域移行支援	見込量(人分)	4	5	5
	実績(人分)	3		
地域定着支援	見込量(人分)	1	1	1
	実績(人分)	2		

(備考)数値は1か月あたり。

⑤障害児通所支援等

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
児童発達支援	見込量(人日)	1,839	1,962	2,086
	実績(人日)	1,741		
	見込利用者数(人)	290	311	331
	実績利用者数(人)	280		
医療型 児童発達支援	見込量(人日)	92	92	92
	実績(人日)	77		
	見込利用者数(人)	15	15	15
	実績利用者数(人)	10		
放課後等 デイサービス	見込量(人日)	7,661	7,661	7,661
	実績(人日)	9,075		
	見込利用者数(人)	807	807	807
	実績利用者数(人)	912		
保育所等訪問支援	見込量(人日)	9	9	9
	実績(人日)	1		
	見込利用者数(人)	3	3	3
	実績利用者数(人)	1		
居宅訪問型 児童発達支援	見込量(人日)	4	4	4
	実績(人日)	0		
	見込利用者数(人)	1	1	1
	実績利用者数(人)	0		
福祉型 障害児入所支援	見込量(人日)	868	868	868
	実績(人日)	841		
	見込利用者数(人)	28	28	28
	実績利用者数(人)	28		
医療型 障害児入所支援	見込量(人日)	274	274	274
	実績(人日)	267		
	見込利用者数(人)	9	9	9
	実績利用者数(人)	10		
障害児相談支援	見込量(人)	190	216	242
	実績(人)	157		
医療的ケア児の支援を調整 するコーディネーターを配置	見込配置数(人)	0	0	1
	実績(人)	0		

(備考)数値は1か月あたり。(ただし、コーディネーターの配置人数を除く。)

## ■地域生活支援事業の見込量

### ⑥相談支援事業等

		計画における見込量		
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
理解促進・ 研修啓発事業	見込	実施		
	実績	実施		
自発的活動支援事業	見込	実施		
	実績	実施		
障害者 相談支援事業	見込量(か所)	5	5	5
	実績(か所)	5		
基幹相談支援 センターの設置	見込	1	1	1
	実績	1		
基幹相談支援センター等 機能強化事業	見込	-	-	-
	実績	実施		
住宅入居等支援事業	見込	-	-	-
	実績	-		
成年後見制度 利用支援事業	見込量(人)	5	5	5
	実績(人)	3		
成年後見制度 法人後見支援事業	見込	実施に向けて調整		
	実績	未実施		

### ⑦意思疎通支援事業

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
手話通訳者 派遣事業	見込量(件)	1,007	1,007	1,007
	実績(件)	802		
要約筆記者 派遣事業	見込量(件)	277	277	277
	実績(件)	85		
手話通訳者 設置事業	設置見込者数(人)	2	2	2
	設置者数(人)	2		
手話奉仕員 養成研修事業	修了見込者数(人)	23	23	23
	実績(人)	14		
手話通訳者・ 要約筆記者養成事業	修了見込者数(人)	30	30	30
	修了者数(人)	15		
盲ろう者向け 通訳・介助員派遣事業	見込量(件)	41	41	41
	実績(件)	2		
盲ろう者向け 通訳・介助員養成事業	修了見込者数(人)	1	1	1
	修了者数(人)	2		
失語症者向け意思 疎通支援者派遣事業	見込量(件)	1	1	1
	実績(件)	0		
失語症者向け意思 疎通支援者養成事業	修了見込者数(人)	1	1	1
	修了者数(人)	0		

(備考)数値は1年あたり。

⑧日常生活用具給付事業

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
介護・訓練 支援用具	見込量(件)	21	21	21
	実績(件)	26		
自立生活 支援用具	見込量(件)	41	41	41
	実績(件)	33		
在宅療養等 支援用具	見込量(件)	39	39	39
	実績(件)	48		
情報・意思疎通 支援用具	見込量(件)	43	43	43
	実績(件)	40		
排せつ管理 支援用具	見込量(件)	5,230	5,230	5,230
	実績(件)	5,366		
居宅生活動作 補助用具	見込量(件)	10	10	10
	実績(件)	8		
合 計	見込量(件)	5,384	5,384	5,384
	実績(件)	5,521	0	0

(備考)数値は1年あたり。

⑨移動支援事業

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
移動支援事業 (障害児)	見込量(時間)	5,190	5,190	5,190
	実績(時間)	3,212		
	見込利用者数(人)	321	321	321
	実績利用者数(人)	230		
移動支援事業 (障害者)	見込量(時間)	11,607	11,607	11,607
	実績(時間)	10,551		
	見込利用者数(人)	701	701	701
	実績利用者数(人)	636		
移動支援事業 (合計)	見込量(時間)	16,797	16,797	16,797
	実績(時間)	13,763	0	
	見込利用者数(人)	1,022	1,022	1,022
	実績利用者数(人)	866	0	

(備考)利用者数・時間数は1か月単位。

⑩地域活動支援センター(地域作業所を含む)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
地域活動支援センター (地域作業所を含む)	見込量(か所)	26	26	26
	実績(か所)	23		
	見込利用者数(人)	336	331	326
	実績利用者数(人)	324		

(備考)利用者数は1か月単位。

⑪障害児等療育支援事業

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
障害児等 療育支援事業	見込量(か所)	0	0	1
	実績(か所)	0		

よこすか障害者計画（第6期横須賀市障害福祉計画及び第2期横須賀市障害児福祉計画を含む）の数値目標PDCAサイクル管理について

## 1. 施設入所者の地域生活への移行

### (1) 目標と実績

(人)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
令和元年度末の入所施設利用者数 ①		325		
入所施設利用者数 ②	令和5年度末時点の入所施設利用者数	325		
	実績	320		
入所施設利用者数の減 ① - ②	令和5年度末時点の減少見込数	0		
	実績	5		
地域生活移行者数	令和5年度末までの累計移行者数	3		
	実績	0		

### (2) 令和3年度の活動内容と指標

#### ①活動内容

グループホーム整備費補助、グループホーム家賃等補助、指定グループホーム入居生活費扶助、入所等検討会議

#### ②活動指標

(人分)

共同生活援助の利用者		令和3年度	令和4年度	令和5年度
共同生活援助	見込量	400	420	440
	実績	417		

〈参考〉 市内GHの整備状況等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市内GH事業所数	84		
市内GH総定員数(人)	419		

※障害者福祉の手引き(資料)(3月1日時点)に掲載された事業所数及び定員数

〈参考〉相談支援給付 令和3年度実績	実利用者数 (人)	障害種別	入院中の精神障害者 (うち退院者) (人)
地域移行支援	3	精神	3
地域定着支援	2	知的	0

### (3) 令和3年度の評価

市内の入所施設等を集め、施設入所や退所希望者の情報共有を行う入所等検討会議を開催しましたが、地域移行した退所者はいませんでした。

既に施設入所している方の場合、本人の障害特性により地域の受け入れ態勢が整わないケースもあれば、施設入所側は移行が可能と見立てても、家族の意向、金銭面の負担発生等から、地域移行に進まないケースもあります。また、地域移行をしたいかどうか、本人の意思確認を慎重に行う必要があるため、時間を要します。令和3年度の地域移行支援利用者は、精神科病院からの退所のケースのみでした。

また、入所者の重度化・高齢化により、死亡、入院といった理由での退所が多く、全体の施設入所は若干減少しているものの、施設に空きがあればすぐに埋まってしまうという状況は、現在も続いています。

一方で、地域での受け入れ先の確保については、グループホームの整備や家賃等についての補助金を交付し、事業所整備の促進を図っていますが、新しくグループホームができて、軽度者向けであることが多く、施設からの退所者のように重度者向けとなっていないため、地域移行が進まない現状があります。

### (4) 令和4年度の活動

入所等検討会議の開催を継続します。

引き続き、入所者の有力な地域移行先であるグループホームに対する補助を継続します。

## 2. 地域生活支援拠点等の整備

### (1) 目標と実績

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
地域生活支援拠点等の整備	目 標	1 か所設置		
	実 績	0		

### (2) 令和3年度の活動内容と指標

#### ①活動内容

知的障害者緊急短期入所事業、自立支援協議会（障害とくらしの支援協議会）での検討

<参考> 緊急短期入所等受入処遇費扶助	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
受入施設数	3		
利用実績（延利用日数）	18		
決算額（円）	98,800		

※令和元年度まで、「知的障害者緊急短期入所事業」では、利用の有無にかかわらず、特定の短期入所事業所に対して定額を支払うことで、年間を通じて1床分の緊急短期入所枠を確保していましたが、令和2年度から、「緊急短期入所等受入処遇費扶助」と制度を改め、対象をすべての短期入所事業所に広げたうえで、国の加算の対象とならない期間に緊急短期入所として利用者を受入れた、重度の障害者を受入れた等の事業所に対して費用を扶助することとしました。

### (3) 令和3年度の評価

地域生活支援拠点に必要な5つの機能は（相談、緊急時の受入、体験の場、専門的人材の確保・育成、地域の体制づくり）です。

本市では、まず、基幹相談支援センターを中心に「相談」「専門的人材の確保・育成」「地域の体制づくり」等を整備しつつ、地域の支援体制を整備する面的整備を目指しており、相談支援体制の整備を当面の課題としました。

令和3年度については、自立支援協議会（障害とくらしの支援協議会）における具体的な協議の場の設置に向けて、協議内容やスケジュールについて検討を行いました。

#### (4) 令和4年度の活動

令和4年度より、自立支援協議会（障害とくらしの支援協議会）に地域生活支援拠点等部会（特別課題部会）を設置し、課題の整理と課題解決のための方向性について、検討を行いました。

引き続き、基幹相談支援センターを中心とした「相談」の機能を整備の柱としつつ、「早急な取り組みの必要性」や「実現可能性」を踏まえ、具体的な整備の内容やスケジュールについて、検討していきます。

### 3. 福祉施設から一般就労への移行等

#### (1) 目標と実績

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
一般就労移行者数	目標	65		
	実績 (人/年)	71		
就労移行支援事業の利用者数	目標 (人)	120		
	実績 (人)	182		
a. 就労移行支援事業からの移行者数	目標 (人)	50		
	実績 (人)	52		
b. 就労継続支援A型事業所からの移行者数	目標 (人)	4		
	実績 (人)	7		
c. 就労継続支援B型事業所からの移行者数	目標 (人)	7		
	実績 (人)	7		
就労定着支援事業の利用者数	目標 (人)	46		
	実績 (人)	67		
市内の就労定着支援事業所のうち、過去3年間の就労定着率が8割以上の事業所の割合	職場定着率(%)	70%以上		
	実績 (%)	50%		

#### (2) 令和3年度の活動内容と指標

##### ①活動内容

障害者雇用奨励金、就労援助センター事業、障害者職場定着支援事業（職場定着支援員・職場定着サポーター）、特例子会社等設立支援事業

##### ②活動指標

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
就労移行支援事業の利用者	見込量 (人/日)	1,807		
	実績 (人/日)	2,204		
	見込量 実人数 (人)	101		
	実績 実人数 (人)	114		

(人)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
就労定着支援事業の利用者	見込量	42		
	実績	64		

<参考> 就労援助センター		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
登録者数（人）		1,986		
（うち新規登録者数）（人）		106		
就労開始者数（人）		62		
補助金額（市）（円）		33,326,432		

<参考> 雇用奨励金		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
実利用者（人）	知的障害	223		
	精神障害	53		
	合 計	276		
決 算 額（円）		93,751,138		

<参考> 特例子会社		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
特例子会社開設数（社）		0		
特例子会社等設立支援補助金額 （円）		0		
上記により新規で就労した 市内の障害者数（人）		0		

### （3）令和3年度の評価

新型コロナウイルス感染症が蔓延し、緊急事態宣言等が発出されましたが、ウィズコロナ下での社会経済活動の再開など、障害者の就労状況は回復に向けた動きがみられました。

よこすか就労援助センター登録者では、令和3年度の就労開始者が62人となり、前年度より13人増加しました。また、障害者雇用奨励金でも支給対象実人数は前年度より減少していますが、支給対象総月数は増加し、支給額が350万円以上増加しました。

(4) 令和4年度の活動

特例子会社等を誘致するため、関係機関に対して制度周知のチラシを送付し、配布の協力をお願いしています。

また、農福連携の推進では、障害のある中学生を対象とした農業就労体験事業を実施する予定です。就労としての農作業に関する情報を提供し、職業選択の一つとしていただきます。

他にも、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況ですが、ハローワークよこすか、よこすか就労援助センター、横須賀商工会議所等と、障害者の一般就労に係る情報交換に努めていきます。

4. 障害児支援の提供体制の整備等

(1) 目標と実績

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
横須賀市療育相談センターの維持	目 標	維持		
	実 績	維持		
保育所等訪問支援の継続	目 標	継続		
	実 績	継続		
重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所を確保	目 標	確保		
	実 績	確保		
医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置を継続	目 標	継続		
	実 績	継続		
医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置	目 標	配置		
	実 績	未配置		

(2) 令和3年度の活動内容と指標

①活動内容

療育相談センター事業、医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場を設置、保育所等訪問支援の体制構築に向けた検討を開始

②活動指標

本計画の目標は国が示した指針において、目標として設定することが適当とされたものを、既に設置されているものも含めて掲げています。

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
保育所等訪問支援	見込量 (人/日)	9		
	実績 (人/日)	1		
	見込量 実人数 (人)	3		
	実績 実人数 (人)	1		
居宅訪問型児童発達支援	見込量 (人/日)	4		
	実績 (人/日)	0		
	見込量 実人数 (人)	1		
	実績 実人数 (人)	0		

### (3) 令和3年度の評価

医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置については、「横須賀市医療的ケア児等支援協議会」を令和2年度に立ち上げました。令和3年度は、書面会議を1回開催し、コロナ禍での困りごと等を共有しました。

「医療的ケア児等コーディネーター」については、神奈川県モデル事業として横須賀三浦圏域での配置を目指し、市町村や関係機関等で検討を行いました。

「保育所等訪問支援」については、横須賀市療育相談センターで体制を構築し、令和3年度からサービスを開始しました。

### (4) 令和4年度の活動

「医療的ケア児等支援協議会」は引き続き運営いたします。

「医療的ケア児等支援コーディネーター」については、令和4年10月に県の事業として開始されたシステムを令和5年度以降に横須賀三浦圏域の市町村が引き継げるよう、体制を構築していきます。

「保育所等訪問支援」については、横須賀市療育相談センターでサービスを継続します。また4月から新たに市内1事業所がサービスを開始しました。